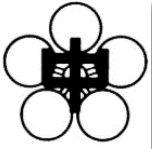


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一步前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
平成 30 年度 第 17 号
平成 30 年 12 月 25 日
校長 水谷 智子

生きてはたらく力を伸ばす ～家庭や地域での学びを通して～

二学期も今日で終わりです。加賀中の二学期はとても密度が濃い 80 日間でした。9 月の体育祭、10 月の中間テスト、白梅祭、11 月には 60 周年式典、期末テスト、12 月の三者面談と「次々に行事が押し寄せる」といった忙しさでした。しかし、忙しいからと言って手抜きをしないのが加賀中生。どの行事にも仲間と共に一生懸命準備をし、「勝っても負けても楽しかった！」と言える感動の行事を創り上げることができました。自主的に主体性をもって取り組む姿、自律的に切磋琢磨する姿は、加賀中の伝統として誇れる生徒の姿です。3 年生の姿を見て「あんな風になりたい、あの姿を越えたい」と思う下級生が育っていること、「良き伝統」が受け継がれていることを嬉しく感じました。

このような忙しい中でも、3 年生は進路選択に向けてそれぞれが努力を重ねていました。悩んだり迷ったりしながらも、ようやく志望校を決めるところまでたどり着きました。2 年生は生徒会活動や部活動で 3 年生からバトンを引き継いで学校の中心になり、大いに活躍し、成果を上げました。1 年生も加賀中での生活に慣れ、2 年生と力を合わせて学校全体を盛り上げています。友達とのトラブルや自分自身の悩みなど葛藤する場面もたくさんありましたが、「失敗から学ぶ」ことも多く、大いに経験値を上げた二学期でした。

さて、明日からの冬休みは、家庭や地域での生活が中心になります。各学年から出ている課題に取り組むことや、苦手分野や深めたい分野について自学自習を進めることも大切ですが、冬休みだからこそできる「家庭や地域での学び」を大事にしてほしいと思います。

2015 年の 7 月から 142 日間、国際宇宙ステーション (ISS) に滞在した JAXA 宇宙飛行士グループ長の油井 亀美也さんは、各国の宇宙飛行士と共に様々なミッションを行いました。その中には「ISS のロボットアームを操縦し、地球からの補給物資を運んできた補給機「こうのとりのり」を把持する」というミッションもありました。このようなミッションを遂行するにはチームワークが重要です。世界各国のメンバーとコミュニケーションを取りながらミッションを進める際に役立ったこととして、油井さんは「子供の頃にしていた家の手伝い」を挙げています。油井さんの実家はレタス農家でしたが、油井さんは「農家では子供が親の手伝いをするのは当たり前。指示を待つのではなく、自分に求められていることを先読みし、最後まで責任を持ってやり遂げないと叱られる」という子供時代を送りました。

都会で「子供ができる仕事」は少ないかもしれません。今では、人が「ハイ、〇〇。△△をして」と言うだけで、AI が反応して自動的に物事ができあがる時代になりました。けれども、AI にできないような複雑な仕事をするには、「人と関わるためのコミュニケーション力」や「先の見通しを立ててより良い手立てを考える力」が必要です。そのような力を付けるためには、人と関わり、対話をし、体を動かして試行錯誤しながら解決していく経験を積むことが大切です。そのような経験を、冬休み中に家庭や地域でたくさんしてほしいのです。年末の大掃除や年末年始の伝統行事への参加、親戚や地域の方々との語りなど、「学ぶ機会」はたくさんあると思います。「学校ではできない学び」に挑戦して、人間性を高める冬休みにしましょう。

保護者・地域の皆様、2018 年も様々な場面でご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。冬季休業中の子供たちをよろしく願います。良いお年を迎え下さい。

◎hyper-QUについて

1・2年生に、11月に実施した今年度2回目のhyper-QUの結果を配布しました。これは、板橋区立学校学級安定化対策事業として小学校5・6年生と中学校1・2年生で行われているもので、学校生活における満足度や意欲、学級集団の状態を把握し、いじめの早期発見・早期対応や、個別の支援について考える資料にするものです。

1学期にも実施しましたが、今回はどう変容しているでしょうか？

学校全体としては、友人との関係や学習意欲については全国平均より高い、教師との関係や学級との関係については全国平均よりかなり高い、進路意識については全国平均並みという傾向が見られました。気持ちよく学校生活を送ることができている生徒が比較的多いようです。中には一部の項目で気になる生徒もいますので、しっかり見守っていきたいと思います。三者面談では、学校での様子をお伝えし、ご家庭での様子などをお聞かせいただきましたが、今後も何か気になることがありましたら遠慮なくご連絡ください。子供たちの良いところや頑張っているところを見つけ、子供たち自身に自覚させて自己肯定感自己有用感を高めさせ、より良い成長につなげていきましょう。

◎初冬点描

かえでや梅の木も葉を落とし、澄んだ冬空に凜とした姿を見せています。

よく見ると枝の先には小さな花芽がついていました。冬至を過ぎ、春に向かう準備が静かに進んでいるようです。

豊かな自然の移ろいを感じ、四季のある日本に暮らせることのありがたさをしみじみ感じる冬の日です。



◎活躍の記録

■男子ソフトテニス部

板橋区中学校ソフトテニス秋季研修大会 第3位

■卓球部

第71回板橋区民体育大会

男子カデットB1部 第3位 M.H.

男子カデットB2部 優勝 H.S.

女子カデットA3部 優勝 A.H.

■国語科

板橋区読書感想文コンクール 特選 3年K.A.

入選 3年O.M

薬物乱用防止標語 佳作 3年S.H.

■美術科

板橋区平和絵画・原爆展 優秀賞 3年M.E.

■社会科

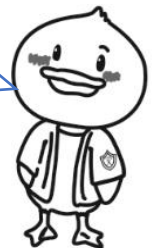
中学生の税についての作文

優秀賞 3年K.A.

入選 3年S.A.

3年K.M.

PTA や地域の皆さまには、様々な学校行事や周年行事で大変お世話になりました。皆様のご厚情に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



Kaga junior high school
60th Anniversary